第 142 回日本脳神経外科学会九州支部会プログラム

令和 4 年 9 月 10 日（土）
現地会場：熊本大学医学教育図書棟 6F 会議室
（熊本県熊本市中央区本荘 1 丁目 1 番 1 号　熊本大学病院内）
形式：ハイブリット開催（現地・Web）
Web 参加：Zoom ウェビナー
クールビズでご参加下さい。

8：00～　参会受付、PC 受付開始
8：40～　開会、セッション 1～5
12：00～13：00　理事会（臨床研究棟カンファレンスルーム 1）
13：00～13：30　支部総会（臨床研究棟カンファレンスルーム 2）
12：30～13：30　ランチョンセミナー（領域講習 1 単位）
13：40～　セッション 6～8
16：00～17：00　FD 講習会（領域講習 1 単位）

【連絡事項】

1. 本学会は現地と Web のハイブリット開催とさせて頂きます。
   単位認定管理の為、ZoomURL を下記のように分けて開催いたします。
   URL①　セッション１～８　URL②　ランチョンセミナー、FD 講習会
2. 現地参加の方は当日会場にて受付いたします。参加費：1,000 円
3. 脳神経外科専門医の方は、IC 会員カードでの参加登録になります、現地参加の方は IC 会員カードをご持参ください。IC カードをお持ちでない方は専門医番号での登録が可能です。
4. 本支部会のランチョンセミナー、FD 講習は新専門医制度の脳神経外科領域講習 1 単位として認定されております。なお医療安全講習は開催致しません。
5. **理事会は 12：00** より臨床研究棟 1F カンファレンスルーム 1 にて開催致します。（現地のみ）臨床研究棟は会場建物と場所が異なりますので案内板に従いご移動お願いします。
6. **支部総会は 13：00** より臨床研究棟 1F カンファレンスルーム 2 にて開催致します。（現地のみ）臨床研究棟は会場建物と場所が異なりますので案内板に従いご移動お願いします。
7. PC の接続不良を避けるため、発表者の皆様には可能な限り USB でのデータお持ち込みをお願い致します。尚、データお持ち込みの場合、動画・音声を用いる場合は Power Point 文書とともに動画・音声データを忘れずにお持ちください。
8. Windows OS は Power Point2013-2019 に対応しております、PC 持ち込みも可能です。
   Mac OS には対応しておりませんので上記環境でご発表頂くかご自身の PC 持ち込みをお願い致します。持ち込み PC の場合 HDMI 変換コネクタを忘れずにご持参下さい。発表者ツールは使用できませんのでご注意下さい。

9. 発表資格：九州支部会員であり、年会費を納めていること。但し、初期研修医および他の支部に入会し会費納入している場合は支部会参加費のみで発表が許容されます。入会に関しては九州支部ホームページをご参照ください。(http://square.umin.ac.jp/jnskyu/)
10. 日本脳神経外科学会が行う学術集会・支部学術集会における発表者は、利益相反(COI)状態を開示する義務があります。COI 自己登録および発表スライドにその旨を記載することが必要です。
11. その他ご不明な点は下記（熊本大学脳神経外科　篠島・吉本）宛てにお願いします。
電話：096-373-5219　メール：toshojimu@kuh.kumamoto-u.ac.jp
※ 9 月 10 日（土）当日はお電話のみの対応とさせて頂きます。

【現地参加される先生】

当日は 8：00 より会場にて受付いたします。本会の参加登録、ランチョンセミナー入退室登録 FD 講習会入退室登録はすべて日本脳神経外科学会会員 IC カードにて行いますので、忘れずにご持参下さい。

【現地発表される先生】

1. 持ち時間は講演時間：6 分（予鈴 5 分）質疑応答：2 分　合計 8 分です。
2. 発表者は遅くとも発表の 30 分前には受付を行って下さい。発表の 10 分前には次演者席にご着席下さい。発表時は演題上にモニター、マウスを設置いたしますのでご自身で操作をお願い致します。

【現地座長の先生】

1. 会場の PC から Zoom にて進行して頂きます、音声は会場マイクを通します。Zoom 画面の操作は事務局にて行います。
2. 各セッションの進行は座長の先生に一任致します、演者持ち時間は講演時間：6 分（予鈴 5 分）質疑応答：2 分　合計 8 分です。終了時間厳守をお願い致します。
3. Zoom 参加者はからの質問につきまして本支部会は Zoom ウェビナーにて行うため、Zoom 参加者は発言ができません。そのため Zoom 参加者の質問は Q&A で寄せられますので、演者発表終了後に Q&A の中から質問を選んで頂き演者へ質問をお願い致します。

【現地領域講習につきまして】

専門医の先生は領域講習受付にて IC 会員カードで**入場受付**を行って下さい、お帰りの際も同様に必ず**退場受付**を行って下さい。失念されると単位付与ができませんのでご注意下さい。

【Web 視聴される先生】

1. PC, スマートフォンにおいて事前に Zoom のインストールをお願い致します。**参会登録、単位認定のためご登録頂く氏名はフルネームでお願い致します。**

2. 事前登録頂いたメールアドレスに Zoom URL をお送りしておりますのでお時間になりましたらご入室ください。

3. Zoom ウェビナーに入室する際はどなたもカメラ、音声ともにオフとなっております。参加のみの先生はカメラオン、音声オンができません。質問がある場合は座長へ Q&A にてご入力いただきますようお願い致します。

【Web 発表される先生】

1. 各セッション開始 5 分前までに Zoom 上で待機願います。

Zoom 操作に不安のある方は「セッション１～５の方は 8:00～8:40 までに」「セッション６～８の方は 12：30～13：30 までに」事前確認が可能です。

2.入室後、カメラ・マイクはオフのままでお願い致します。「ホストがあなたにビデオの開始を依頼しています」「ホストがあなたにミュートを解除することを求めています」と画面に出ましたらカメラ・音声をオンにして頂きますようお願い致します。

3.質問につきまして、Zoom 参加者からの質問は座長へ **Q&A** を通して送信されます。座長が質問を選び演者の先生へ質問致しますのでご対応お願い致します。

【Web 座長の先生】

1 各セッション開始 5 分前までに Zoom 上で待機願います。

Zoom 操作に不安のある方は「セッション１～５の方は 8:00～8:40 までに」「セッション６～８の方は 12：30～13：30 までに」事前確認が可能です。

2. 入室後、カメラ・マイクはオフのままでお願い致します。「ホストがあなたにビデオの開始を依頼しています」「ホストがあなたにミュートを解除することを求めています」と画面に出ましたらカメラ・音声をオンにして頂きますようお願い致します。

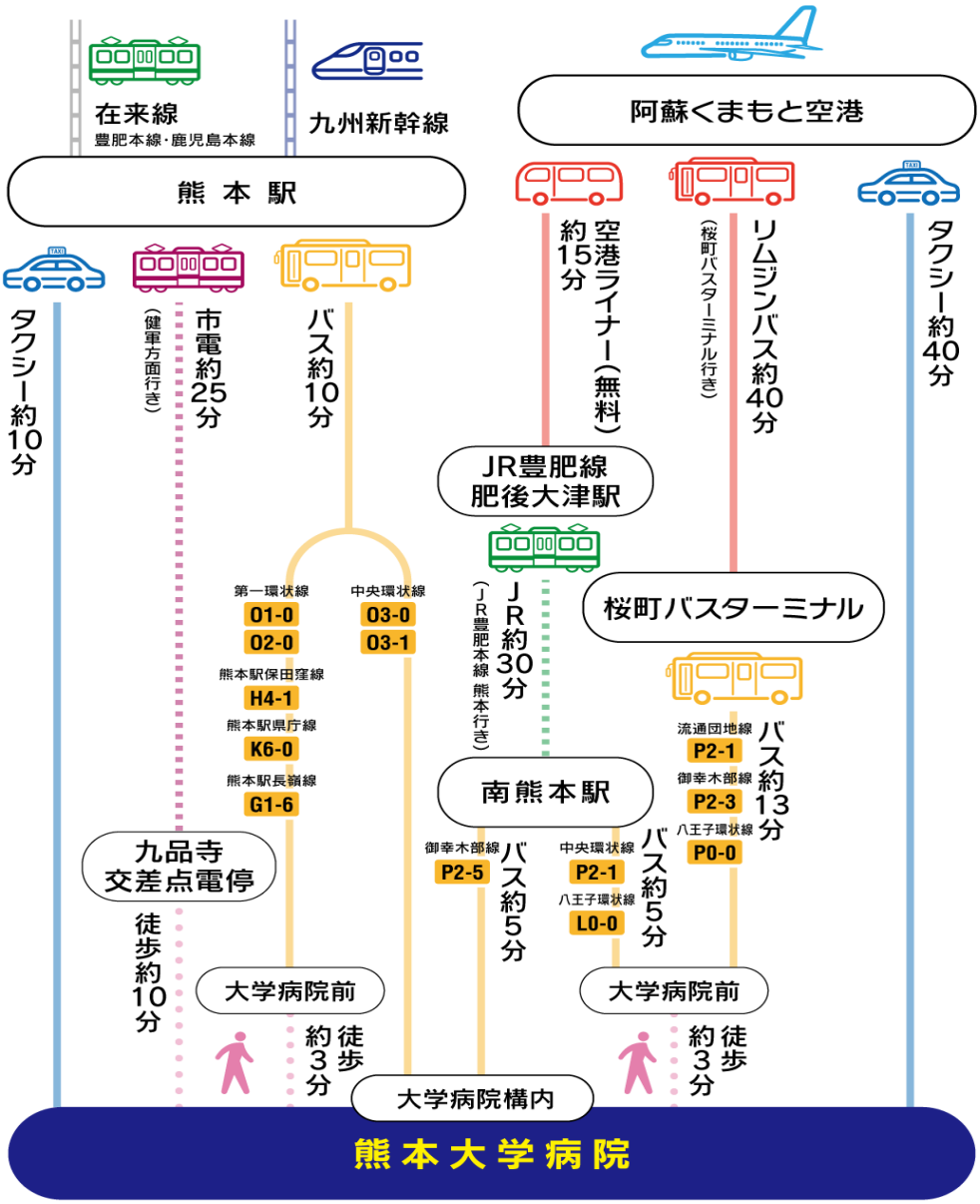
3. 質問につきまして、Zoom 参加者からの質問は座長へ Q&A を通して送信されます。座長が質問を選び演者の先生へ質問をお願い致します。

【Web 領域講習につきまして】

1. 入退室管理のため、ランチョンセミナーおよび FD 講習会はセッションとは別の Zoom ウェビナーを設けております。事前登録頂いたメールアドレスにそれぞれの Zoom URL を記載したメールをお送りしております。そちらのリンクよりご入室ください。

2. 入室時間、退出時間の記録により単位認定されますので**開始時間以前のご入室、終了後のご退室をお願い致します。**

公共交通機関ご案内



QR コードより詳しいアクセスマップご確認頂けます

https://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/map/access.html

第 142 回日本脳神経外科学会九州支部会場ご案内

会場：熊本大学医学教育図書棟 6F 会議室
熊本市中央区本荘 1-1-1　TEL:096-373-5219

②臨床研究棟：理事会（12 時～13 時）支部総会（13 時～13 時 30 分）
⑤医学教育図書棟：支部会会場（8 時～受付開始）

駐車場ご利用の方へ：
無料駐車券を会場受付に準備しておりますのでお帰りの際にお申し付けください。

第 142 回日本脳神経外科学会九州支部会　プログラム

2022 年 9 月 10 日（土） 8:40 開始

熊本大学医学教育図書棟 6F 会議室

開会の辞　8:40　　**熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座　武笠晃丈**

セッション 1　脳腫瘍（1）　　8:45～9:25

座長: 中溝　玲 （九州大学）

S1-1　頭部の変形を来たした巨大骨内髄膜腫の1手術例

済生会熊本病院脳卒中センター脳神経外科
〇福岡 真惟, 加治 正知, 上田 隆太, 天達 俊博, 山村 理仁, 水上 秀紀,
村井 晏, 植木 航, 山城 重雄

S1-2　神経線維腫症Ⅰ型に合併した第四脳室髄膜腫の一例

新古賀病院脳卒中脳神経センター脳神経外科
〇香野 草太, 亀田 勝治, 春山 裕典, 石堂 克哉, 一ツ松 勤

S1-3　後床突起に生じた Chondromyxoid fibroma の 1 例

佐賀県医療センター好生館脳神経外科 [1], 佐賀県医療センター好生館病理診断科 [2]
〇原田 亜由美 [1], 前山 元 [1], 藤井 裕太郎 [1], 横溝 明史 [1], 井戸 啓介 [1], 増田 正憲 [2],
森 大輔 [2], 松本 健一 [1]

S1-4　脳実質内腫瘍として発生した solitary fibrous tumor の一例

九州大学病院臨床教育研修センター[1], 九州大学大学院医学研究院脳神経外科 [2], 九州大学病院　病理診断科・病理部 [3]
〇加賀 駿 [1], 三月田 祐平 [2], 秦 暢宏 [2], 空閑 太亮 [2], 藤岡 寛 [2], 山元 英崇 [3]
吉本 幸司 [2]

S1-5　口蓋裂と錐体骨先端部の骨形成異常を伴った頭蓋底成熟奇形腫の 1 例

福岡大学医学部脳神経外科
〇鈴木 皓一朗, 河野 大, 平尾 宜子, 入江 由希乃, 堀尾 欣伸, 福本 博順,
榎本 年孝, 天本 宇昭, 小林 広昌, 森下 登史, 野中 将, 安部 洋

■ブレイク　　9:25～9:30

セッション 2　脳腫瘍（2）　　9:30～10:10

座長: 坂田清彦 （久留米大学）

S2-1　海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻術後長期の経過で発生した成人 Primary leptomeningeal glioblastoma

産業医科大学脳神経外科
〇野村 得成, 長坂 昌平, 井上 雅皓, 田原 沙弥香, 橋田 篤知, 佐藤 甲一朗,
武田 晋太郎, 岡野 琳太郎, 鳥居 里奈, 鈴木 恒平, 髙松 聖史郎, 梅村 武部,
齋藤 健, 中野 良昭, 山本 淳考

S2-2　肺腺癌切除術後 11 年目に開頭腫瘍摘出術を実施した転移性脳腫瘍の 1 例

九州中央病院脳神経外科 [1], 九州大学大学院医学研究院脳神経外科 [2], 嬉野医療センター脳神経外科 [3], 嬉野医療センター病理診断科 [4]
〇辛島 聡志 [1], 高岸 創 [2], 宮園 正之 [3], 内藤 愼二 [4]

S2-3　結節性硬化症との鑑別を要した多発性上衣下腫の一例

久留米大学医学部脳神経外科
〇高島 知央, 坂田 清彦, 橋本 彩, 中村 英夫, 廣畑 優, 森岡 基浩

S2-4　Langerhans 細胞組織球症疑いで摘出術を施行したが、術後病理診断で乳幼児筋線維腫症と診断された頭蓋骨腫瘍の一例

熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座
〇末吉 博之, 合原 大騎, 甲斐 恵太郎, 黒田 順一郎, 武笠 晃丈

S2-5　頭蓋内 Atypical meningioma 全摘出後の遠隔期に悪性転化を伴う脊椎転移をきたした一例

長崎労災病院脳神経外科
〇竹内 雅臣, 広瀬 誠, 前田 肇, 北川 直毅

■ブレイク　10:10～10:15

セッション 3　小児　10:15～10:55

座長:　日宇　健 （長崎大学）

S3-1　右心不全を伴うガレン大静脈瘤に対し経動脈的塞栓術を施行した新生児の 1 例

久留米大学病院臨床研修センター[1], 久留米大学医学部脳神経外科[2], 久留米大学医学部小児科[3], 久留米大学医学部放射線科[4]
〇野田　慎太郎[1], 橋本 彩[2], 大津 裕介[2], 野中 崇久[2], 梶原 壮翔[2], 折戸 公彦[2], 下川 尚子[2], 廣畑 優[2], 森岡 基浩[2], 寺町 陽三[3], 田上 秀一[4]

S3-2　外傷を契機に指摘された小児の頭蓋内動脈瘤様骨嚢胞(aneurysmal bone cyst)の一例

宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野[1], 宮崎大学医学部[2]
〇奥山 洋信[1], 山下 真治[1], 河野 朋宏[1], 松元 文孝[1], 大田 元[1], 福島 剛[2], 竹島 秀雄[1]

S3-3　小児脊髄退形成性上衣腫の 1 例

宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野[1], 宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野[2]
〇河野 朋宏[1], 横上 聖貴[1], 松元 文孝[1], 大栗 伸行[2], 佐藤 勇一郎[2], 竹島 秀雄[1]

S3-4　段階的手術とヘルメット治療を行った Pfeiffer 症候群の 1 例

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科[1], いちき串木野市医師会立脳神経外科センター[2], 愛仁会高槻病院小児脳神経外科[3]
〇渋谷 望美[1], 比嘉 那優大[1], 花田 朋子[1], 大吉 達樹[2], 原田 敦子[3], 花谷 亮典[1]

S3-5　意識障害で発生した FVOO(Fourth Ventricle Outlet Obstruction)の 1 例

長崎大学医学部脳神経外科
〇塩崎 絵理, 吉田 光一, 吉村 正太, 馬場 史郎, 氏福 健太, 日宇 健, 松尾 孝之

■ブレイク　10:55～11:00

セッション 4　脊椎・機能的疾患　　11:00～11:40

座長:　竹﨑達也（熊本大学）

S4-1　下垂足で発症した L4/5 椎間孔内黄色靭帯骨化の一例

社会医療法人財団白十字会白十字病院脳神経外科[1], うちかど脳神経外科クリニック[2], 福岡大学脳神経外科[3]
〇藤原 史明[1], 福田 健治[1], 神崎 由起[1], 竹山 龍平[1], 林 修司[1], 井上 亨[1], 内門 久明[2], 安部 洋[3]

S4-2　C5 麻痺を呈した頚椎症性神経根症に対して posterolateral approach による除圧固定術を施行した 1 例

社会保険田川病院脳神経外科[1], 医療法人ニューロスパイン うちかど脳神経外科クリニック[2], 久留米大学医学部脳神経外科[3], 済生会福岡総合病院脳神経外科[4]
〇牧園 剛大[1], 内門 久明[2], 渡邉 竜馬[3], 大久保 卓[3], 中村 普彦[4], 河野 隆幸[4], 大倉 章生[4], 森岡 基浩[3]

S4-3　頚椎前方手術後に反回神経麻痺を生じた1例

済生会福岡総合病院脳神経外科[1], 社会保険田川病院脳神経外科[2], 久留米大学医学部脳神経外科[3], 医療法人ニューロスパイン うちかど脳神経外科クリニック[4]
〇渡邉 竜馬[1], 牧園 剛大[2], 大久保 卓[3], 中村 普彦[1], 河野 隆幸[1], 大倉 章生[1], 森岡 基浩[3], 内門 久明[4]

S4-4　下肢静脈瘤手術後に発症した特発性脊髄梗塞の一例

霧島市立医師会医療センター脳神経外科[1], 霧島市立医師会医療センター[2]
〇松田 大樹[1], 森 正如[2], 寺田 耕作[2]

S4-5　微小血管減圧術が著効した root exit zone より遠位部での血管圧迫による片側顔面痙攣の一例

九州大学大学院医学研究院脳神経外科
〇外園 まりや, 下川 能史, 中溝 玲, 吉本 幸司

■ブレイク　　**11:40～11:45**

セッション 5　外傷・水頭症・のう胞性疾患　　11:45～12:17

座長:　中野良昭 （産業医科大学）

S5-1　Nail-gun による穿通性頭部外傷で 2 本の釘を除去した一例

福岡新水巻病院脳神経外科

○田中 恒輝, 齋藤 尭也, 三小田 享弘, 角本 孝介, 金 茂成

S5-2　二期的に閉鎖術を行った外傷性髄液鼻漏の 1 例

福岡市民病院[1], 福岡市民病院脳神経外科[2], 福岡大学医学部脳神経外科[3]

○名取 宥哉[1], 吉野 慎一郎[2], 廣田 篤[2], 福島 浩[2], 平川 勝之[2], 野中 将[3], 安部 洋[3]

S5-3　内視鏡下経鼻的にヘルニア脳摘出、髄液瘻閉鎖術を施行した頭部外傷の 1 例

熊本赤十字病院脳神経外科[1], 熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座[2]

○武末 吉広[1], 篠島 直樹[2], 合原 大騎[2], 植川 顕[2], 戸高 健臣[1], 武笠 晃丈[2]

S5-4　Blake's pouch cyst 様画像所見を呈した内水頭症の 1 手術例

九州労災病院門司メディカルセンター脳神経外科[1], 北九州総合病院脳神経外科[2], 産業医科大学脳神経外科[3]

○清野 純平[1], 室谷 遊[2], 太田 浩嗣[1], 山本 淳考[3]

■理事会:　臨床研究棟 1 階　カンファレンスルーム 1　12:00～13:00

■支部総会:　臨床研究棟 1 階　カンファレンスルーム 2　13:00～13:30

■ランチョンセミナー（領域講習 1 単位）:　12:30～13:30

座長:米田 浩 先生 （健和会 大手町リハビリテーション病院 院長）

演題:「片頭痛の診断と治療について」
演者:池田 耕一 先生 （池田脳神経外科 院長）

演題:「新時代の片頭痛治療の実際」
演者:大場 さとみ 先生 （おおば脳神経外科・頭痛クリニック 副院長）

共催:アムジェン株式会社

セッション 6　脳血管障害（1）　　13:40～14:20

座長:　東　拓一郎 （鹿児島大学）

S6-1　片側性脳出血で発症した上矢状静脈洞血栓症に対して機械的血栓回収療を行った 1 例

社会医療法人財団白十字会白十字病院脳神経外科[1], 福岡大学医学部脳神経外科[2]
〇竹山 龍平[1], 福田 健治[1], 神崎 由起[1], 藤原 史明[1], 林 修司[1], 井上 亨[1], 安部 洋[2]

S6-2　破裂後大脳動脈解離の一例

池友会福岡和白病院脳神経外科[1], 新武雄病院脳神経外科[2]
〇梶原 真仁[1], 一ノ瀬 誠[2], 日髙 陽介[1], 荒川 渓[1], 三本木 千尋[1], 藤村 陽都[1], 原田 啓[1], 福山 幸三[1]

S6-3　重症頭部外傷に伴った脳底動脈仮性動脈瘤に対しコイル塞栓術を施行した 1 例

福岡大学医学部脳神経外科[1], 福岡大学病院救命救急センター[2]
〇武田 夏奈[1], 小田 一徳[2], 古賀 隆之[2], 入江 由希乃[1], 河野 大[1], 堀尾 欣伸[1], 福本 博順[1], 榎本 年孝[1], 天本 宇昭[1], 小林 広昌[1], 森下 登史[1], 野中 将[1], 岩朝 光利[2], 安部 洋[1]

S6-4　鈍的外傷に合併した椎骨動脈損傷に対して母血管閉塞を行った 2 例

大分大学医学部脳神経外科
〇松下 航, 杉田 憲司, 久保 毅, 髙尾 薫平, 麻生 大吾, 松田 浩幸, 藤木 稔

S6-5　炎症や腫瘍との鑑別を要した脳アミロイドアンギオパチーの 1 例

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科
〇中原 淳志, 比嘉 那優大, 花田 朋子, 米澤 大, 花谷 亮典

■ブレイク　　**14:20～14:25**

セッション 7　脳血管障害（2）　14:25～14：57

座長:　小林広昌 （福岡大学）

S7-1　コロナワクチン接種により誘発された血栓症により破裂を来したと考えられた脳動静脈奇形の 1 例

長崎大学医学部脳神経外科 [1], 長崎医療センター脳神経外科 [2], 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学 [3]
〇近松 元気 [1], 出雲 剛 [1], 塩崎 絵理 [1], 小川 由夏 [1], 松尾 彩香 [1], 吉村 正太 [1], 岡村 宗晃 [1], 高平 良太郎 [1], 定方 英作 [2], 諸藤 陽一 [1], 堀江 信貴 [3], 案田 岳夫 [2], 松尾 孝之 [1]

S7-2　進行性の経過をたどった巨大血栓化椎骨動脈瘤に伴う脳梗塞の一例

産業医科大学脳神経外科 [1], 北九州市立八幡病院脳神経外科 [2], 産業医科大学脳卒中血管内科学 [3]
〇井上 雅皓 [1], 鳥居 里奈 [2], 黒川 暢 [3], 梅村 武部 [1], 山本 淳考 [1], 田中 優子 [3]

S7-3　後方循環の虚血発作を伴うもやもや病に対し間接血行再建（OA-EDAS）が有効であった1例

久留米大学医学部脳神経外科 [1], 聖マリア病院脳神経外科 [2]
〇野中 崇久 [1], 橋本 彩 [1], 中原 陽一郎 [1], 大津 裕介 [1], 杉 圭祐 [1], 上瀧 善邦 [2], 藤森 香奈 [1], 梶原 壮翔 [1], 折戸 公彦 [1], 森岡 基浩 [1]

S7-4　虚血発症の Aplastic or Twig-like MCA に対してバイパス術を施行した一例

福岡大学医学部脳神経外科
〇日下部 太朗, 小林 広昌, 河野 大, 入江 由希乃, 堀尾 欣伸, 福本 博順, 天本 宇昭, 榎本 年孝, 森下 登史, 野中 将, 安部 洋

■ブレイク　14：57～15：02

セッション 8　脳血管障害（3）　15：02～15:34

座長:　大田　元 （宮崎大学）

S8-1　海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻治療時に外頸静脈弁が障害となった一例

長崎みなとメディカルセンター脳神経外科

○松永 裕希, 白川 靖, 陶山 一彦

S8-2　仙骨部硬膜動静脈瘻の 1 例

佐賀県医療センター好生館[1], 佐賀大学医学部脳神経外科[2]

○大久保秀祐[1], 古賀 文崇[2], 緒方 敦之[2], 古川 隆[2], 吉岡 史隆[2], 中原 由紀子[2], 増岡 淳[2], 阿部 竜也[2]

S8-3　脂肪腫に合併した脊髄辺縁部動静脈瘻に対して流出静脈離断術で治療した一例

熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座[1], 熊本大学大学院生命科学研究部放射線診断学講座[2]

○合原 大騎[1], 大森 雄樹[1], 井上 博貴[1], 甲斐 恵太郎[1], 岳元 裕臣[1], 賀耒 泰之[1], 清末 一路[2], 武笠 晃丈[1]

S8-4　脳膿瘍の加療中に中大脳動脈（M2）が紡錘状に拡大し破裂した1例

国立病院機構熊本医療センター脳神経外科

○斎藤 大嗣, 中川 隆志, 田嶋 恒三, 大塚 忠弘

閉会の辞　熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座　武笠晃丈

■FD 講習（領域講習 1 単位）：図書棟 6F 会議室　16：00～17：00

協力共催企業一覧

アムジェン株式会社

日本メドトロニック株式会社

カールツァイスメディテック株式会社